

一層の効率的・効果的な事業運営の取組

- アビリティガーデン施設の一層の効率的・効果的運営を図るため、
 - ・ AGネット(※1)については、原則として今年度末で廃止(やむを得ず残る部分についても今年夏までに廃止。)
 - ・ 宿泊施設(※2)についても、今年度末で廃止。
- 平成17年7月より、土日・夜間においてこれまで未使用であった施設・設備を活用した職業訓練事業を市場化テストモデル事業として実施中(平成18年度も継続実施)。
 - * 1月27日現在
 - ・ 離職者訓練:計9コース・236人受講
 - ・ 在職者等のための訓練:計53コース・365人受講
- 業界共通型の在職者訓練であって開発・試行実施終了後一定期間が経過した12コースのうち、6コースについて、平成18年中に市場化テストを実施(平成19年4月より事業実施)。

※1 AGネット(衛星通信を活用した教育訓練システム)

- 衛星通信を利用し、開発した訓練コース等を全国の会場に発信
 - * 設備経費13億5千万円、平成16年度運営経費2億8千万円
 - * 平成16年度実績:配信番組数68、受講者実績74,626人

※2 宿泊施設

- 宿泊施設(全国に渡る受講生の利便性を考慮して設置(27部屋))
 - * 稼働率 9.6%

雇用保険料及び国庫負担の推移

	雇 用 保 険 料			国庫負担率
		失業等給付保険料率 (労使折半)	三事業保険料率 (使用者負担)	
失業保険(昭22)	$\frac{22}{1,000}$	$\frac{22}{1,000}$		$\frac{1}{3}$
(昭24)	$\frac{20}{1,000}$	$\frac{20}{1,000}$		↓
(昭27)	$\frac{16}{1,000}$	$\frac{16}{1,000}$		↓
(昭34)	↓	↓		$\frac{1}{4}$
(昭35)	$\frac{14}{1,000}$	$\frac{14}{1,000}$		↓
(昭45)	$\frac{13}{1,000}$	$\frac{13}{1,000}$		↓
雇用保険(昭50)	$\frac{13}{1,000}$	$\frac{10}{1,000}$	$\frac{3.0}{1,000}$	↓
(昭53)	$\frac{13.5}{1,000}$	↓	$\frac{3.5}{1,000}$ (法改正)	↓
(昭54)	$\frac{14.5}{1,000}$	$\frac{11}{1,000}$ (法改正)	↓	↓
(昭56)	$\frac{14.0}{1,000}$	↓	$\frac{3.0}{1,000}$ (弾力)	↓
(昭57)	$\frac{14.5}{1,000}$	↓	$\frac{3.5}{1,000}$ (弾力)	↓
(昭61)	$\frac{14.0}{1,000}$	↓	$\frac{3.0}{1,000}$ (弾力)	↓
(昭63)	$\frac{14.5}{1,000}$	↓	$\frac{3.5}{1,000}$ (弾力)	↓
(平 4)	$\frac{12.5}{1,000}$	$\frac{9}{1,000}$ (弾力)	↓	$\frac{22.5\%}{(1/4 \times 0.9)}$
(平 5)	$\frac{11.5}{1,000}$	$\frac{8}{1,000}$ (法改正)	↓	$\frac{20.0\%}{(1/4 \times 0.8)}$
(平10)	↓	↓	↓	$\frac{14.0\%}{(1/4 \times 0.56)}$
(平13)	$\frac{15.5}{1,000}$	$\frac{12}{1,000}$ (法改正)	↓	$\frac{1}{4}$
(平14)	$\frac{17.5}{1,000}$	$\frac{14}{1,000}$ (弾力)	↓	↓
(平15)	$\frac{19.5}{1,000}$	$\frac{16}{1,000}$ (法改正)	↓	↓

(注 1) 農林水産業、清酒製造業及び建設業の失業等給付保険料率については労使双方1/1000ずつの上乗せがあり、また、建設業の三事業保険料率については、1/1000の上乗せがある。

(注 2) 平成15年度法改正により、失業等給付の保険料率が16/1000とされたが、法律の附則により平成15年度及び16年度は暫定的に14/1000とされた。